令 和 ２ 年 ８ 月 ７ 日
島根県政策企画局統計調査課

平成27年（2015年）島根県産業連関表の概要について

１　作成目的

（１）産業連関表は、１年間における県内の生産物の産業間取引（財・サービスの流れ）をまとめた統計資料であり、本県の経済構造を明らかにするとともに、行政諸施策の立案、本県経済の分析等に用いる基礎資料とすることを目的として作成しています。

（２）本県では、昭和35年から概ね５年毎に作成しており、前回（平成23年）に続き、今回で12回目となります。

２　概要

【表1】 平成27年 島根県産業連関表(3部門統合表)　　（単位:億円）

		中間需要				最終需要				（控除）移輸入	県内生産額
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	計	消費	投資	移輸出	計		
中間投入	第1次産業	128	308	74	511	218	73	523	814	-288	1,037
	第2次産業	211	6,191	2,786	9,188	3,074	5,805	9,113	17,991	-12,227	14,952
	第3次産業	145	2,364	5,617	8,126	20,300	1,241	3,760	25,301	-5,606	27,821
	計	485	8,863	8,477	17,825	23,592	7,118	13,396	44,106	-18,121	43,810
粗付加価値	家計外消費支出	11	261	394	666						
	雇用者所得	224	2,860	9,696	12,780						
	営業余剰	96	1,217	3,966	5,280						
	資本減耗引当	179	1,211	4,451	5,841						
	間接税	64	558	945	1,567						
	(控除)経常補助金	-23	-19	-108	-150						
	計	552	6,089	19,344	25,985						
県内生産額		1,037	14,952	27,821	43,810						

※　本書に掲載している統計表やグラフの数値は、単位未満を四捨五入していますので、合計と内訳が一致しない場合があります。

（１）県 内 生 産 額　４兆3810億円（前回表 ４兆2556億円、2.9%増）

（２）中 間 投 入 額　１兆7825億円（前回表 １兆8559億円、4.0%減）

※ 中間投入：生産活動に必要な原材料、燃料等の購入費用

（３）粗付加価値額　２兆5985億円（前回表 ２兆3997億円、8.3%増）

※ 粗付加価値：雇用者所得、営業余剰等、生産活動によって新たに付け加えられた価値

（４）移 輸 出 額　１兆3396億円　　移 輸 入 額　１兆8121億円
差額 4725億円の移輸入超過（前回表　3750億円の移輸入超過）

（５）生産波及効果　1.233973倍（前回表 1.292288倍、約0.058ポイント減）

※　平成27年（2015年）島根県産業連関表の各種係数等のデータは、しまね統計情報データベース（http://pref.shimane-toukei.jp/）に掲載しています。

3　平成27年（2015年）島根県産業連関表からみた財・サービスの流れ

（１）平成27年の本県における総供給額等の推移は、表２「島根県における総供給・総需要額等の推移」のとおりであり、国内景気の堅調な回復基調を背景に経済活動が拡大し、総供給（＝総需要）6兆1932億円〔平成23年対比＋3191億円（同増減率＋5.3％)〕や県内生産 4兆3810億円〔同前比＋1254億円（同前率＋2.9％)〕が順調に増加しました。

（２）また、平成27年の県内産業は、生産活動に必要な原材料や燃料等 1兆7825億円を中間投入し、雇用者所得（個人所得)、営業余剰（企業所得）及び資本減耗引当（減価償却費）等の粗付加価値 2兆5985億円を加え、合計で 4兆3810億円の県内生産をあげています。

（３）なお、この県内生産に県外からの移輸入 1兆8121億円を加えた額により、総供給（＝総需要）6兆1932億円を賄っていますが、その供給先（＝需要先）は、中間需要（生産活動に必要な原材料や燃料等の中間投入）に 1兆7825億円、県内最終需要に 3兆710億円、移輸出に 1兆3396億円となっています。

（４）これらの流れを分かりやすく図式化したものが、図１「平成27年（2015年）島根県産業連関表の財・サービスの流れ」になります。

【表２】　島根県における総供給・総需要額等の推移

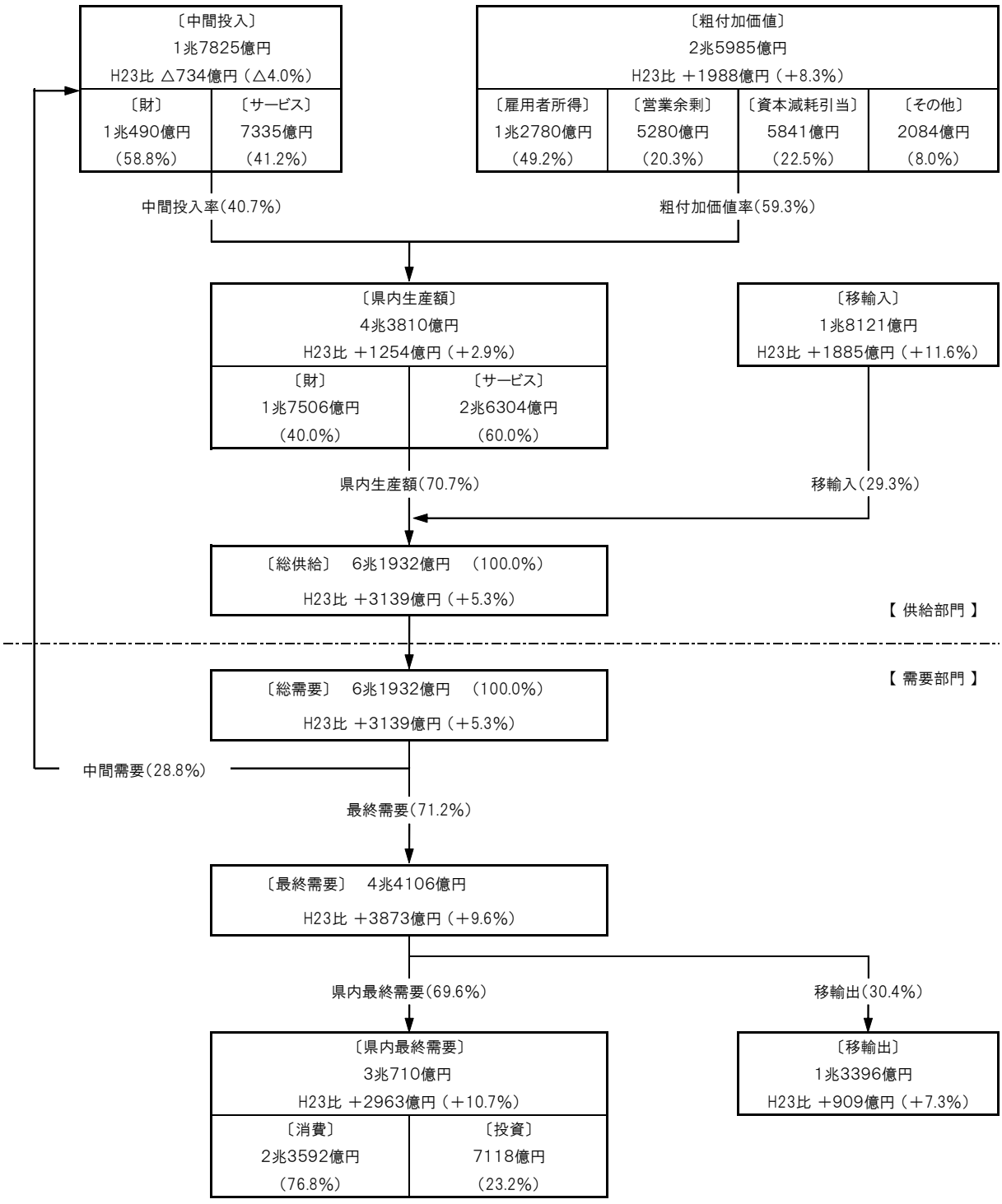
（単位:億円）

	平成23年表（2011年）	平成27年表（2015年）	増減額	増減率（%）
総供給	58,792	61,932	3,139	5.3%
県内生産額	42,556	43,810	1,254	2.9%
（うち財）	(17,092)	(17,506)	(415)	(2.4%)
（うち サービス）	(25,464)	(26,304)	(840)	(3.3%)
中間投入	18,559	17,825	△734	△4.0%
財	10,403	10,490	87	0.8%
サービス	8,155	7,335	△821	△10.1%
粗付加価値	23,997	25,985	1,988	8.3%
移輸入	16,236	18,121	1,885	11.6%
総需要	58,792	61,932	3,139	5.3%
中間需要	18,559	17,825	△734	△4.0%
最終需要	40,234	44,106	3,873	9.6%
県内最終需要	27,747	30,710	2,963	10.7%
消費	22,682	23,592	910	4.0%
投資	4,996	7,118	2,122	42.5%
移輸出	12,487	13,396	909	7.3%

注１　表中の〔財〕は「01農業」～「46電力･ガス･熱供給」及び「68事務用品」の合計額、〔サービス〕は「47水道」～「67対個人サービス」及び「68分類不明」の合計額

２　表中の〔消費〕は「家計外消費支出」、「民間消費支出」及び「一般政府消費支出」の合計額、「投資」は「県内総固定資本形成」及び「在庫純増」の合計額

【図1】 平成27年(2015年)島根県産業連関表の財･サービスの流れ



注1 平成27年表との数値比較に用いた平成23年表(39部門表)は、部門組替等を行っていません。

2 表中の金額のうち、〔財〕は「01農業」～「46電力･ガス･熱供給」及び「68事務用品」の合計額、〔サービス〕は「47水道」～「67対個人サービス」及び「69分類不明」の合計額

3 表中の金額のうち、〔消費〕は「家計外消費支出」、「民間消費支出」及び「一般政府消費支出」の合計額、〔投資〕は「県内総固定資本形成」及び「在庫純増」の合計額

4　平成27年（2015年）島根県産業連関表からみた本県経済

（１）県内生産額

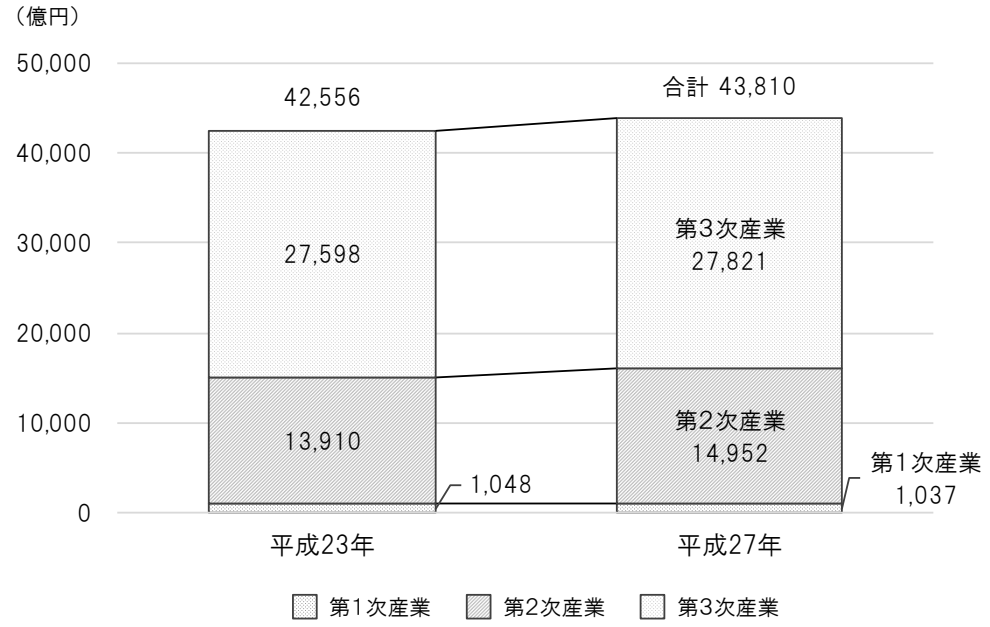
平成27年の県内生産額は 4兆3810億円 で、前回表（平成23年）に比べ 2.9% 増加しました。産業別では、第１次産業の生産額が僅かに減少しましたが、他産業では順調に増加し、特に第２次産業では、全国を1.7ポイント上回る伸び率となりました。

【表３】　県内生産額（産業別）の推移

（単位:億円）

部門名	島根県			全国		
	平成23年（2011年）	平成27年（2015年）	増減率（%）	平成23年（2011年）	平成27年（2015年）	増減率（%）
合　計	42,556	43,810	2.9%	9,396,749	10,178,184	8.3%
第1次産業	1,048	1,037	△1.0%	120,360	128,876	7.1%
第2次産業	13,910	14,952	7.5%	3,431,790	3,630,303	5.8%
第3次産業	27,598	27,821	0.8%	5,844,599	6,419,005	9.8%

【図２】　県内生産額（産業別）の推移



注１　第１次産業 …「農林漁業」
　　第２次産業 …「鉱業」、「製造業」、「建設」
　　第３次産業 … 上記 第１次産業、第２次産業 以外の産業

（２）県内生産額の産業別構成

平成27年の県内生産額の構成比は、大きい順に「サービス」（27.4%）、「製造業」（24.9%）、「建設」（9.1%）でした。

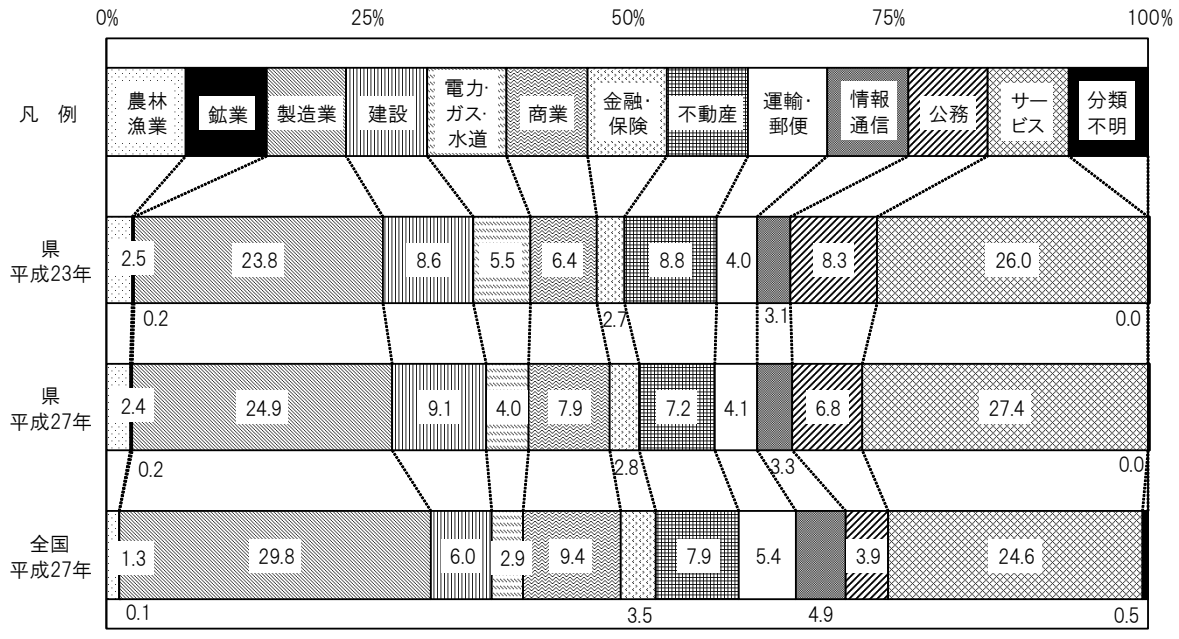
また、平成23年表と比較して構成比が増加したのは、「商業」（＋1.6ポイント）、「サービス」（＋1.4ポイント）、「製造業」（＋1.1ポイント）など、一方減少したのは、「不動産」（△1.6ポイント）、「電力・ガス・水道」（△1.6ポイント）、「公務」（△1.4ポイント）などでした。

【表４】　県内生産額の産業別構成比（13部門表）

（単位:億円）

区分	県内生産額		構成比(%)		
	平成23年	平成27年	平成23年	平成27年	増減
01　農林漁業	1,048	1,037	2.5%	2.4%	△0.1
02　鉱業	99	83	0.2%	0.2%	△0.0
03　製造業	10,134	10,893	23.8%	24.9%	＋1.1
04　建設	3,678	3,976	8.6%	9.1%	＋0.4
05　電力･ガス･水道	2,348	1,734	5.5%	4.0%	△1.6
06　商業	2,709	3,476	6.4%	7.9%	＋1.6
07　金融･保険	1,164	1,226	2.7%	2.8%	＋0.1
08　不動産	3,748	3,145	8.8%	7.2%	△1.6
09　運輸･郵便	1,697	1,779	4.0%	4.1%	＋0.1
10　情報通信	1,313	1,456	3.1%	3.3%	＋0.2
11　公務	3,517	2,990	8.3%	6.8%	△1.4
12　サービス	11,082	12,007	26.0%	27.4%	＋1.4
13　分類不明	20	8	0.0%	0.0%	△0.0
合　計	42,556	43,810	100.0%	100.0%	―

【図３】　県内生産額の産業別構成比（13部門表）



（３）中間投入と粗付加価値

県内生産 4兆3810億円は、生産活動に必要な原材料や燃料等の「中間投入」と、雇用者所得や営業余剰等からなる「粗付加価値」により構成されます。

平成27年の中間投入額は 1兆7825億円で、県内生産額に対する中間投入率は 40.7％でした（平成23年対比 △2.9ポイント）。一方、粗付加価値額は 2兆5985億円で、県内生産額に対する粗付加価値率は 59.3%（同前比 ＋2.9ポイント）でした。

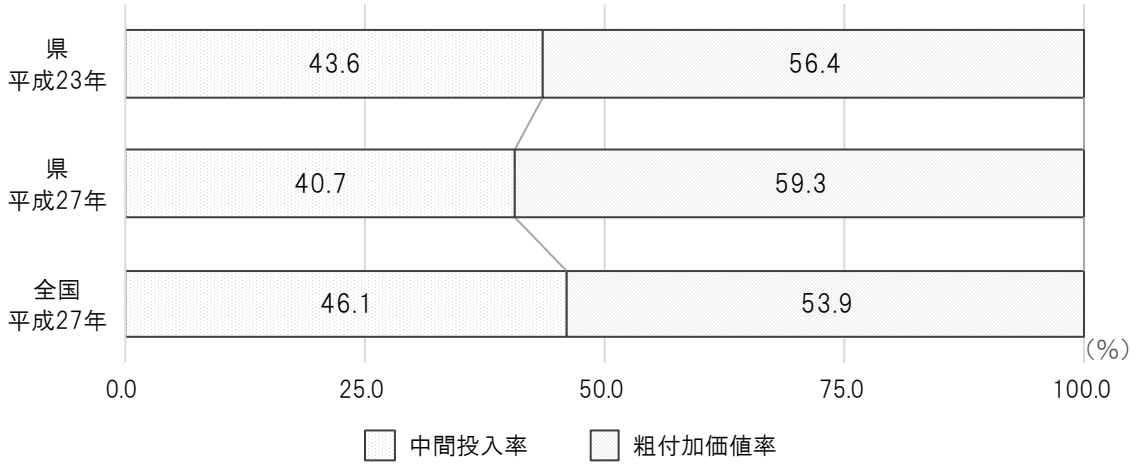
平成27年は、回復基調が続いた国内景気を背景として企業活動が堅調に推移し、収益改善や投資拡大、雇用・所得環境の改善等の影響を受け、粗付加価値額が順調に増加〔同前比＋1988億円（同増減率＋8.3%)〕しました。

【表５】　中間投入と粗付加価値

（単位:億円）

区分	島根県					全国	
	金額		構成比(%)			金額	構成比(%)
	平成23年(2011年)	平成27年(2015年)	平成23年(2011年)	平成27年(2015年)	増減	平成27年(2015年)	
県内生産額	42,556	43,810	100.0%	100.0%	0.0	10,178,184	100.0%
中間投入額	18,559	17,825	43.6%	40.7%	△2.9	4,695,797	46.1%
財	10,403	10,490	24.4%	23.9%	△0.5	2,566,908	25.2%
サービス	8,155	7,335	19.2%	16.7%	△2.4	2,128,888	20.9%
粗付加価値	23,997	25,985	56.4%	59.3%	2.9	5,482,387	53.9%

【図４】　中間投入と粗付加価値の構成



（４）移輸出、移輸入の構造

平成27年の移輸出額は 1兆3396億円〔平成23年対比＋909億円（同増減率＋7.3%）〕で、県内生産に対する移輸出率は 30.6%、移輸入額は 1兆8121億円〔同前比＋1885億円（同前率＋11.6%）〕で、県内需要に対する移輸入率は 37.3%でした。

また、県際収支（移輸出額と移輸入額の差引）は、4725億円の移輸入超過となっています。

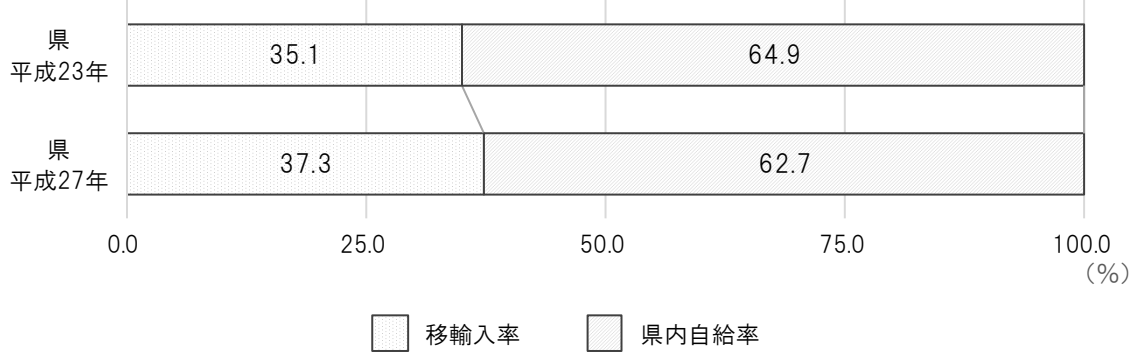
【表６】　移輸出・移輸出の構造（13部門表）

（単位:億円）

部門名	移輸出額	構成比（%）	移輸出率（%）	移輸入額	構成比（%）	移輸入率（%）	県際収支	自給率（%）
合　計	13,396	100.0%	30.6%	18,121	100.0%	37.3%	△4,725	62.7%
01 農林漁業	523	3.9%	50.5%	288	1.6%	35.9%	236	64.1%
02 鉱業	32	0.2%	38.7%	456	2.5%	90.0%	△424	10.0%
03 製造業	9,080	67.8%	83.4%	11,771	65.0%	86.7%	△2,691	13.3%
04 建設	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	100.0%
05 電力･ガス･水道	882	6.6%	50.9%	485	2.7%	36.3%	397	63.7%
06 商業	1,680	12.5%	48.3%	2,492	13.8%	58.1%	△812	41.9%
07 金融･保険	29	0.2%	2.3%	60	0.3%	4.8%	△32	95.2%
08 不動産	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	100.0%
09 運輸･郵便	262	2.0%	14.7%	418	2.3%	21.6%	△157	78.4%
10 情報通信	28	0.2%	1.9%	592	3.3%	29.3%	△564	70.7%
11 公務	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	100.0%
12 サービス	880	6.6%	7.3%	1,545	8.5%	12.2%	△666	87.8%
13 分類不明	0	0.0%	1.3%	13	0.1%	63.3%	△13	36.7%
（再掲）第1次産業	523	3.9%	50.5%	288	1.6%	35.9%	236	64.1%
（再掲）第2次産業	9,113	68.0%	60.9%	12,227	67.5%	67.7%	△3,115	32.3%
（再掲）第3次産業	3,760	28.1%	13.5%	5,606	30.9%	18.9%	△1,846	81.1%
(参考)平成23年 合計	12,487	100.0%	29.3%	16,236	100.0%	35.1%	△3,750	64.9%

注１　移輸出率 ＝ 移輸出額 ÷ 県内生産額
　２　移輸入率 ＝ 移輸入額 ÷ 県内需要（※）
　　※　県内需要 ＝ 中間需要の内生部門合計額 ＋ 最終需要の消費及び投資の合計額
　３　県際収支 ＝ 移輸出額 － 移輸入額
　４　自給率 ＝ １ － 移輸入率

【図５】　県内自給率と移輸入率



（５）生産波及の大きさ

産業連関表では、逆行列係数表を用いることで、ある産業に１単位の最終需要が生じた場合の生産波及額を計算することができます。平成27年の生産波及の大きさは全産業平均 1.233973倍で、平成23年表から約0.058ポイントの低下となりました。

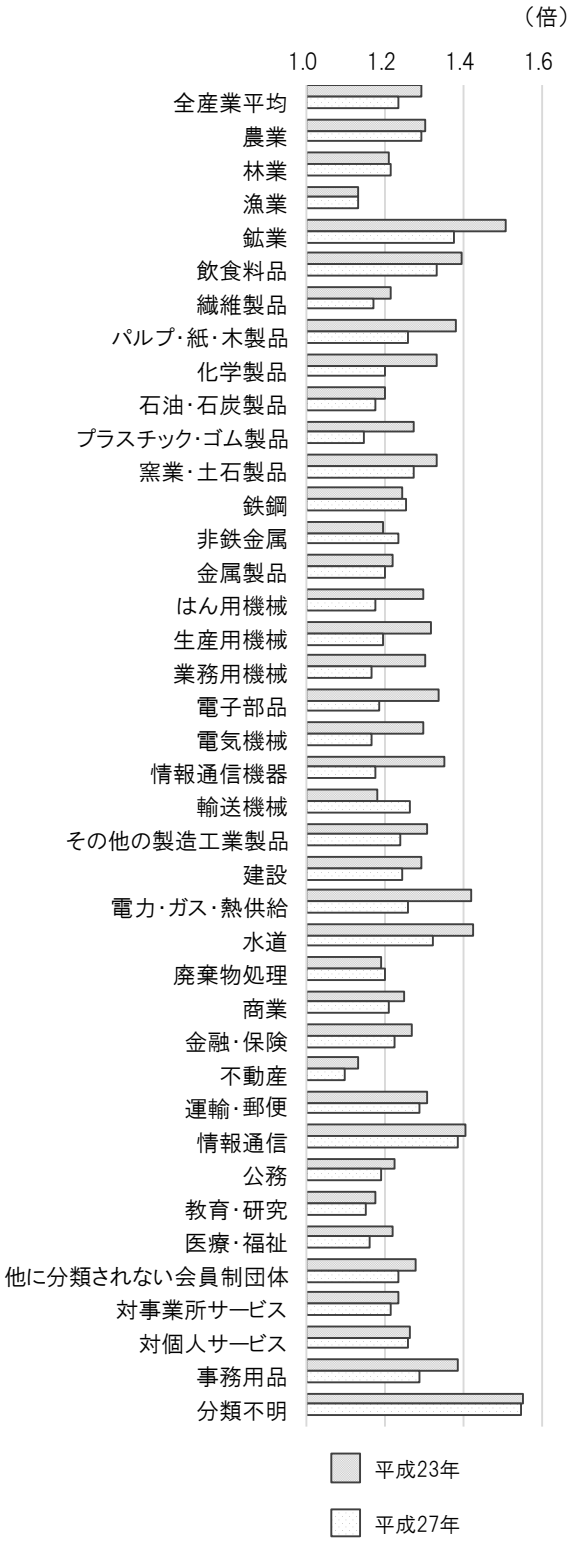
また、39部門別にみると、「林業」、「漁業」、「鉄鋼」、「非鉄金属」、「輸送機械」、「廃棄物処理」の６部門で上昇し、他の33部門では低下しました。

【表7】生産波及の大きさ（39部門表）

（単位:倍）

部門名	平成23年	平成27年
全産業平均	1.292288	1.233973
01 農業	1.305872	1.292968
02 林業	1.210083	1.218007
03 漁業	1.133707	1.134244
06 鉱業	1.509957	1.378431
11 飲食料品	1.397534	1.330981
15 繊維製品	1.213525	1.170049
16 パルプ･紙･木製品	1.383629	1.258072
20 化学製品	1.331364	1.199417
21 石油･石炭製品	1.200700	1.176310
22 プラスチック･ゴム製品	1.274094	1.148355
25 窯業･土石製品	1.330953	1.272922
26 鉄鋼	1.243731	1.252914
27 非鉄金属	1.197752	1.234109
28 金属製品	1.218807	1.199786
29 はん用機械	1.297245	1.175225
30 生産用機械	1.319567	1.194211
31 業務用機械	1.302754	1.165396
32 電子部品	1.340063	1.188281
33 電気機械	1.299439	1.166736
34 情報通信機器	1.354617	1.176324
35 輸送機械	1.182505	1.264115
39 その他の製造工業製品	1.308932	1.241173
41 建設	1.291610	1.244263
46 電力･ガス･熱供給	1.419630	1.259108
47 水道	1.426414	1.324074
48 廃棄物処理	1.193019	1.199362
51 商業	1.248052	1.210086
53 金融･保険	1.268899	1.223642
55 不動産	1.133949	1.098644
57 運輸･郵便	1.307985	1.291240
59 情報通信	1.408262	1.386468
61 公務	1.227137	1.189773
63 教育･研究	1.177183	1.153591
64 医療･福祉	1.220464	1.161122
65 他に分類されない会員制団体	1.279086	1.234321
66 対事業所サービス	1.233366	1.216208
67 対個人サービス	1.266520	1.257807
68 事務用品	1.386603	1.290048
69 分類不明	1.554232	1.547180

【図6】生産波及の大きさ（39部門表）



５　本件に係る問い合わせ先

島根県 政策企画局
統計調査課 調査分析グループ　産業連関表担当
〒690-8501　島根県松江市殿町１番地
TEL：0852－22－5070　FAX：0852－22－6044
E-mail：tokei-chosa@pref.shimane.lg.jp